

2020年度 愛知学院大学経済学部教員業績一覧

葛西正裕

<著書・論文>

(共著)

「地域企業とファイナンスに関する一考察—コロナ禍との関わりにおいて—」, 近藤万峰, 内田滋, 『愛知学院大学経済研究所所報』第1号, 愛知学院大学経済研究所, 2021年3月, 2-27頁。

(単著)

「情報技術を用いた経済分析手法の研究～国内研究(九州大学大学院経済学研究院)の成果概要～」, 『愛知学院大学経済研究所所報』第1号, 愛知学院大学経済研究所, 2021年3月, 51-55頁。

近藤万峰

<論文>

(単著)

「信用金庫の店舗戦略の再構築」『信用金庫』第75巻, 2021年。

(共著)

「地域企業とファイナンスに関する一考察—コロナ禍との関わりにおいて—」『経済研究所所報』(愛知学院大学経済研究所)第1号, 2021年(葛西正裕, 内田滋)。

武内真美子

<著書・論文等>

(単著)

「高学歴雇用者の専攻と男女間賃金格差」, 『統計学』第129号, 2021年3月, pp.19-34, (査読有)。

「高学歴雇用者の専攻別年収に関する実証分析」, 『ポリモルフィア』Vol.6, 2021年3月, pp.69-77, (査読無)。

「高学歴女性の専攻が就業決定と年収に与える影響」, 『経済学研究』第8号2巻, 2021年3月, pp.15-32, (査読無)。

<研究ノート>

(単著)

「高学歴者間の賃金格差規定要因についての一考察」、『経済学研究所所報』第1号, 2021年3月, pp.45-50。

<学会発表等>

(国内研究会) (単独)

「高学歴雇用者の専攻と年収に関する実証分析」, 基盤研究 A「社会的能力の特定化とその育成適正期および教育効果の検証」オンライン研究会 (代表: 松繁寿和 (大阪大学)), 2020年12月。

玉井金五

<論文>

(単著)

「年金財政方式と年金積立金－本当に賦課方式なのか－」, 日本証券経済研究所『証研レポート』No.1724, 2021年2月。

「福田徳三と社会政策の世界－小特集に寄せて－」, 社会政策学会編『社会政策』12巻2号, 2020年11月。

「福田徳三の日本労資関係論」, 同上誌。

「最低賃金」, 『UA ゼンセンコンパス』2020夏号, 2020年7月。

<座談会記録>

「社会保障・生活班」(玉井金五, 菅沼隆ほか), 社会政策学会編『社会政策学会戦後再建70周年記念誌』, 2020年5月。

<シンポジウム>

「全世代型社会保障改革を徹底検証する」(玉井金五, 服部良子ほか), 大阪労働大学特別シンポジウム, 2021年1月。

藤川清史

<著書>

(共編著)

藤川清史編 (2020) 『経済政策入門』, 法律文化社. (共同執筆者: 渡邊隆俊, 伴ひかり, 森徹, 三宅敦史), ISBN: 978-4589040855。

(分担執筆部分)

藤川清史 (2020) 「社会保障政策」(第13章, 208-225)。

藤川清史 (2020) 「地球温暖化防止政策」(第14章, 226-242)。

<研究ノート>

(単著)

藤川清史 (2021) 「脱炭素競争時代の途上国支援 – CO²排出の責任分担と二国間クレジット (JCM) –」, 『経済研究所報』(愛知学院大学), 第1号, 28-44。

<http://economics.agu.ac.jp/laboratory/lab_report/>

<その他>

Ban Hikari and Fujikawa Kiyoshi(2020), “The Economic and Carbon Impacts of China’s Outward FDI,” Working Paper Series, Applied Social System Institute of Asia, Nagoya University, 20–02, 1-17.

<https://www.assia.nagoya-u.ac.jp/20201112_ASSIA%20WP%2020-02%20Full.pdf>

Wang Jiayang and Fujikawa Kiyoshi(2020), “The Economic and Environmental Impacts of Power Supply Configuration Change in China: An Application of Scenario Input – Output Analysis,” Working Paper Series, Applied Social System Institute of Asia, Nagoya University, 20–03, 1-15.

<https://www.assia.nagoya-u.ac.jp/20201213_ASSIA%20WP%2020-03%20Full.pdf>

<学会報告>

Fujikawa Kiyoshi and Ban Hikari, “Structural Changes in Embodied CO₂ Trade due to US Withdrawal from Paris Agreement: Fusion of CGE and I-O Analysis,” The 30th Anniversary International Academic Conference of the Korea Environmental Economics Association (online), August 20, 2020.

伴ひかり・藤川清史「中国の対外直接投資の世界経済と炭素排出に対する影響」環境経済・政策学会 (オンライン), 2020年10月26日。

Kawamura Tadashi and Fujikawa Kiyoshi, “Current status and challenges of Cultural Satellite Account (CSA) Compilation in Japan,” The 5th International Conference on Economic Structures (Kobe University), March 20, 2021.

Fujikawa Kiyoshi and Ban Hikari, “Structural changes in embodied CO₂ trade due to US return to Paris Agreement,” The 5th International Conference on Economic Structures (Kobe University), March 21, 2021.

Ban Hikari and Fujikawa Kiyoshi, “US and Chinese power selection and usefulness of international emissions trade,” The 5th International Conference on Economic Structures (Kobe University), March 21, 2021.

Ju Yiyi and Fujikawa Kiyoshi, "Initial allocation of emissions trading among sub-regions in China," The 5th International Conference on Economic Structures (Kobe University), March 21, 2021.

Wang Jiayang and Fujikawa Kiyoshi, "Optimal location for large-scale wind farms in China," The 5th International Conference on Economic Structures (Kobe University), March 21, 2021.

二谷智子

<教科書>

(単著)

「アジア社会福祉研究の諸潮流」(金井雄一・中西聡・福澤直樹編『世界経済の歴史 [第2版]』#解説Ⅱ-7, 名古屋大学出版会, 2020年, 334 - 336頁)。

<その他>

(メディア報道)

「幕末明治のコレラ大流行 その時北陸は…」(坂野洋一編『北國文華』第84号, 北國新聞社, 2020年6月1日, 2 - 3頁)。

「県内 感染症の歴史-明治以降」(『北日本新聞』2020年6月6日, 11頁)。

「北陸大紀行-番外編 感染症③」(『読売新聞』2020年10月1日, 26頁)。

「コレラ防疫 知力で奔走- (3) 三日曾根村 (富山県射水市)」(読売新聞北陸支社編『北陸大紀行 地域の魅力 再発見 戦争の記憶・感染症 (番外編)』第5集, 読売新聞社北陸支社, 2020年11月, 15頁)。

渡邊隆俊

<著書・論文等>

(共著)

『経済政策入門』(藤川清史編), 法律文化社, 「第1章 ミクロ経済政策理論」, pp.1-20, 2020年4月。